

<b>学校の教育目標</b>	<b>開拓する心を身に付け 志をもち 自ら育つ生徒の育成</b> ・学び考える生徒 ・他を思いやる生徒 ・心身たくましい生徒
----------------	---

<b>国が示す総合的な学習の時間の目標</b>
探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

<b>学校の総合的な学習の時間の目標</b>
<b>「情報活用能力の育成」～全ての教育活動を通して、自分の考えや思いを他者にしっかりと伝えることができる生徒</b> 1 生活リズムや食に関する調査を行い、健康に対する理解を深め、基本的な生活習慣の定着を図る。 また、3年間の進路学習を通して自己の生き方を考える。 2 体験活動や調査・発表活動を通し、自ら考え実践する力を伸ばし、問題解決を図る力を育てる。 3 チャレンジ・ザ・ドリーム、高校の先生の話や会などを通して地域の人々との交流を図り社会性を育てる。 4 職業調べ・チャレンジ・ザ・ドリーム・上級学校調べを通して自己の生き方を考える力を養う。

<b>育てようとする資質や能力及び態度</b>		
<b>知識及び技能</b>		
第1学年	第2学年	第3学年
職業調べを通して、働くことに対する知識を深める	チャレンジ・ザ・ドリームを通して、働くことに対する理解を深める 上級学校調べを通して様々なタイプの高校を知る	進路についての学習を通し、自己の生き方を考える
<b>思考力・判断力・表現力等</b>		
第1学年	第2学年	第3学年
目的に応じて、情報を収集する手段を選択する能力	必要な情報を収集し、まとめ、発表する能力	収集した情報を分析し、自らの考えを発表できる能力
<b>学びに向かう力・人間性等</b>		
第1学年	第2学年	第3学年
職業調べを通して、社会に対する興味関心をもつ	チャレンジ・ザ・ドリームの体験から、働くことを通しての社会との関わり方を学ぶ	日本の伝統文化等を調べる学習を通して、豊かな情操と感性を伸ばす

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康(生活リズム、食)に関すること</li> <li>職業調べ(働くことの意味や働く人の夢や願い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康に対する理解を深め基本的な生活習慣を身に付ける</li> <li>働くことの意味を考え、働く人の夢や願いを知ることを通して自己開拓の精神を身に付ける</li> </ul>
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>チャレンジ・ザ・ドリーム(職業の選択と社会との関わり)</li> <li>上級学校調べ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>働くことの意味を理解し、自己と社会とのつながりについて考え、将来の進路について考える</li> <li>上級学校調べを通して、中学校卒業後の進路について考える</li> </ul>
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後の進路決定に向けての取り組み</li> <li>修学旅行</li> <li>薬物乱用防止教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己と社会とのつながりを考え、将来像を見据えた上での進路選択を行う</li> <li>修学旅行で見聞したり経験したことをまとめ、発表する</li> <li>講習を受講することにより、その危険性を深く理解させる</li> </ul>

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<1学年> 職業調べ 生活リズム向上講座 <2学年> チャレンジ・ザ・ドリーム 上級学校調べ <3学年> 自己の進路を切り拓く 薬物乱用防止教室/救命講習	<ul style="list-style-type: none"> <li>個に応じた指導の工夫を図る。</li> <li>協働的な学習活動を取り入れる。</li> <li>言語活動を意識した学習の展開をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路指導部における校内の連絡 調整と支援体制の確立</li> <li>地域教育力の効果的運用(警察・消防署)</li> <li>ハローワーク等諸機関との連携</li> <li>上級学校との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人内評価の重視</li> <li>観察による評価</li> <li>レポート・ワークシートなどの制作物による評価</li> </ul>